

令和 8 年度治田東学区防災訓練

令和 8 年度第 1 回治田東学区防災訓練を実施しました

実施日時：令和 8 年 9 月 6 日 8 時 45 分～11 時 50 分

主催：治田東学区地振協防災部会、治田東学区災害対策本部

協力：栗東市災害対策本部治田東支部、治田東学区 16 自治会

講演：たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」

参加人数：総勢 78 人（防災部会 20 人 災害対策本部員 17 人

栗東市災害対策治田東支部 2 人 学区避難者協力 39 人）

朝 8 時 45 分発災の想定で防災部会員、災害対策本部員、市災害対策治田東支部員が治田東学区指定避難所のひとつのコミュニティセンター治田東に駆け付け、市支部長・副支部長が開錠、館内の安全確認後防災部会員と災害対策本部員が入場、その後避難所総括より指示を受け、避難所の開設を行いました。やがて避難してきた方たちを、まずは避難者世帯別カードの記入確認所で確認、記入指導を行ったのち入所受付に案内。受付では避難者世帯別カードを受け取り、記載内容の確認をし、その方の状態（障がい、妊婦、幼児連れ、体調不良、他）に応じて誘導員に引き継ぎ、状態別に区分された部屋へ案内をしました。受付で受け取った避難者世帯別カードは避難所総括に回され、そこで自治会別や避難者状態別等に集計され、今回は訓練後参加者全員に報告されました。今回の避難所開設から避難者受け入れの流れの訓練は昨年度に引き続き 2 回目、昨年度の反省も踏まえて受付場所の見直しや、避難者世帯別カードの事前記入依頼などにより比較的スムーズに行うことができましたが、それでも新たな課題なども多く見えてきました。今後も新たな課題の改善対策を講じ訓練を繰り返しスパイラルアップし、いざという時も迅速な対応で地域の安心安全が守れるようにしていきたいと考えています。

訓練後は、たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」の太田さんと上原さんから『備えと構え』で減災目指す～運を天に任せずに事前の備えで命をまもる～と題してご講演いただきました。お二人で掛け合い漫才のように、日頃からの備えや構え方、考え方などをとても分かりやすく、おもしろくお話しいただきました。最後には古新聞紙を使った簡易トイレづくりも教えていただき、とても有意義なご講演でした。



市の支部員 この後避難所の開錠・安全確認を実施



避難所総括から説明を受ける部会員・本部員



避難者世帯別カード確認所準備 市長もお目見え



入所受付の設置・準備



避難者世帯別カードの確認と記入指導



避難者入所受付
避難所



誘導員がけが人を車いすで部屋まで案内



炊き出しの準備



避難所総括班の避難者世帯別カード集計



「なまず」の太田さんと上原さん



「なまず」の講演



講演を聞く参加者のみなさん

様式⑤ 避難者世帯別カード

No.

避難所名 避難所 ・ 避難所外 ・ 帰宅困難
避難

避難者カード (世帯単位)				
世帯代表者氏名 ふりがな		住所		
避難した家族氏名		年齢	性別	要配慮者等
1	ふりがな		男 女	乳・幼・児童・高齢(65歳以上) 障がい・妊婦・外国人 体調 発熱・咳・下痢・嘔吐・その他
2	ふりがな		男 女	乳・幼・児童・高齢(65歳以上) 障がい・妊婦・外国人 体調 発熱・咳・下痢・嘔吐・その他
3	ふりがな		男 女	乳・幼・児童・高齢(65歳以上) 障がい・妊婦・外国人 体調 発熱・咳・下痢・嘔吐・その他
4	ふりがな		男 女	乳・幼・児童・高齢(65歳以上) 障がい・妊婦・外国人 体調 発熱・咳・下痢・嘔吐・その他
5	ふりがな		男 女	乳・幼・児童・高齢(65歳以上) 障がい・妊婦・外国人 体調 発熱・咳・下痢・嘔吐・その他

◎ご家族で、病気や食事制限など特別の配慮を必要とする方やペットがいれば、お書きください。

安否情報		家屋の被害	
安否の問い合わせがあったときに氏名、住所を公表してもいいですか? はい ・ いいえ		全壊 ・ 半壊 断水 ・ 停電 ・ その他	
入退所日		入退所日	
*入所日	年 月 日	*退所日	年 月 日
自治会名		退所後の予定	自宅 仮設住宅 ・ 知人宅 その他 ()
部屋の割り当て	体育館・()室		

避難者世帯別カード

このカードにご家族全員を事前に記入し非常持ち出し袋に入れておくと、いざという時に避難所への入所が非常にスムーズに行えます。これも日ごろの備えのひとつです

